



尾倉中学校だより

チーム尾倉

～ 自主 創造 協力 ～

NO. 6 令和7年8月26日(火)

北九州市立尾倉中学校

〒 805-0059

北九州市八幡東区

尾倉三丁目 10 番 1 号

TEL (093) 661-6516

《文責》

尾倉中学校 校長 高宮 滋

誰もが主人公！ キラキラと輝ける2学期に!!

連日の猛暑。ひと昔前までは、「朝の涼しいうちに勉強を！」など言われていましたが、この言葉、ここ北九州でも死語となってしまいました。

来る日も来る日も猛暑に見舞われ、エアコンなしでは生きていけない過酷な夏休みでした。しかし今年は、暑さ指数(WBGT)が33に届かず、部活動生は、毎日休むことなくトレーニングに励んだものと思います。

生徒の皆さん、今後も当面は残暑が続くかと思われます。日頃からしっかりと栄養を摂ること、睡眠をとること、そして水分補給を行うこと、を徹底していきましょう。

1学期終盤より夏休みにかけて行われた中体(文)連夏季大会(コンクール)では、3年生を中心に素晴らしいパフォーマンスを発揮しました。その勇姿を下級生の皆さんはしっかりと目に焼き付けたことと思います。いつかは、「〇〇先輩のように!」「あんなプレイ(走り)をするぞ!」といった思いを強く持ち続け、トレーニングを積んでいきましょう。

3年生の皆さん、夏休みいかがでしたか。その答え、自分自身が一番よくわかっていますよね。過去を悔んで、下を向いても解決しません。どうか前を向いて突き進んでいきましょう。毎年、3年生の1学期までは成績が振るわなかったものの、2学期から一気にグーンと飛躍する生徒が一定数実在します。どうか、区切りのいい2学期から。そう、今日から一念発起してください。応援しています。

この2学期、生徒会役員改選・文化活動発表会をはじめ、多くの行事、そして2回の考査(中間・期末)もあります。どうかあらゆる場面で生徒の皆さんがキラキラと輝ける2学期になりますように。



“平和を思う” ～戦後80年に 八幡の地から～

今年は終戦80年という節目の年であり、ここ八幡東区では、小伊藤山公園での慰霊祭をはじめ、市民センターや響ホール等で、平和を願う行事が多く開催されています。

本校のある北九州市八幡東区は、「鉄の街」としてわが国の近代工業史に深くかかわった地域であり、1901年の官営八幡製鉄所創業以来、全国の鉄鋼生産の中枢を担ってきた。戦時中、この地八幡は、自ずと米軍の攻撃目標となり、1945(昭和20)年8月8日の八幡大空襲によって小伊藤山防空壕で多くの命が失われた。現在は、本校区でJR八幡駅近くの復興平和記念像とともに、すぐ隣にある小伊藤山公園の慰霊塔に戦災で犠牲になった方々の霊が慰められている。

310万余の命を奪い、国土を廃墟と化したあの戦争から80年。あの惨禍を直接体験された方々の声を伺える機会が、時とともに確実に減ってきています。この節目の年に、尊い命を捧げた方々、戦後を支え日本を立て直してくれた先人たちに思いを馳せる時を大切にしたいと思います。

世界に目を向ければ、ロシア・ウクライナ問題や台湾海峡の緊張、また混乱を極める中東情勢など由々しき事態が頻発しています。戦後80年を迎え、次の「戦後90年」を漫然と迎えられるわけではありません。

10年後の2035年8月に「戦後90年」と言えるように、私たち一人一人がより深く学び、この節目の年に改めて平和への決意を新たにしたいと思います。



放送部出演

平和学習 ～平和への思い～（市民センター「生涯学習講座」）

7月22日（火）尾倉市民センターからの依頼により、朗読「ある晴れた夏の朝（小手鞠るい）」を行う機会をいただきました。



【戦時中の食事体験「すいとん」】

今年には特に、戦後80年という節目の年でもあり、「平和について考える」貴重な機会となりました。またこの日、戦時中の食事体験として「すいとん（当時の味付けと現在の味付け）」が振舞われたようです。放送部はこの他にも多くのお声掛けをいただき、部員の成長につながる機会を頂いています。

今年には特に、戦後80年という節目の年でもあり、「平和について考える」貴重な機会となりました。またこの日、戦時中の食事体験として「すいとん（当時の味付けと現在の味付け）」が振舞われたようです。放送部はこの他にも多くのお声掛けをいただき、部員の成長につながる機会を頂いています。



【放送部による朗読 市民センターにて】

八幡東区平和学習事業 八幡大空襲から80年 ～対話でつなぐ平和～

8月8日（金）響ホールにて。この日と言えばここ八幡に住む誰もが知る「八幡大空襲」の日。「あの日、八幡で何が起こったのか」と題し、戦争を体験された方の手記を朗読しました。

今回、その手記を繰り返し練習しながら読むことで、改めて戦争の悲惨さと平和の尊さについて考える機会となったようです。私たち戦争を知らない世代がこのことをしっかりと胸に刻み、確実に次の世代へとつないでいく必要性を感じました。



尾倉中学校 令和7年度 学びの転換推進校に指定

この度、本校は、「北九州市 学びの転換推進校」の指定を受けました。（中学校63校中 本校のみ）昨年度のリーディングDXスクール（文部科学省指定）に続き、今年度も、生徒の学びをさらに充実させるため、我々教職員は、日々研鑽に努め、授業の改善・充実を図ってまいります。

8月22日（金）、本市教育委員会指導主事を迎え、職員研修を実施しました。今後、「学びの転換」に係る先進的な研究の推進を行うとともに、その成果等を全市へ情報発信していきます。

「学びの転換」とは

既存の学校観・授業観にとらわれず、知識伝達型の一斉授業から脱却し、こどもまんなかで、主体性を引き出して学び合いを進める場を作る、次代に向けた授業の改善・充実に向けた取組のこと。具体的には、子どもの主体性をより重視した学びを実現するために、クラウドなども活用しながら各学校における個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実を図る。

学びの転換イメージ

例えば、「学びの転換」でアプローチ

時間的な制約
デジタル活用して
インプットを最小限に

空間的な制約
教室内外の
学びたい場所で

内容的な制約
個別最適な学び
単元デザイン

教材・教具的な制約
クラウド共有
デジタル教材活用

令和6年度第2回教育課程講習会資料(7.2.14)より

**個別最適な学びと協働的な学びの
一体的な充実**

2学期当初の行事予定

8月26日（火）始業式 シェイクアウト訓練
27日（水）課題テスト 給食開始 ひまわり教室
29日（金）ひまわり教室 ノー部活デイ
9月 1日（月）代議専門委員会
3日（水）ひまわり教室
5日（金）ひまわり教室
10日（水）ひまわり教室
12日（金）ひまわり教室



17日（水）ひまわり教室 ノー部活デイ
18日（木） } 中間考査 国・社
19日（金） } 理・数・英（1年 理・英・数）
24日（水）みずかみかずよ生誕90周年 ひびきH 1年生・放送部
26日（金）ひまわり教室
29日（月）文化活動発表会練習開始
30日（火）3年学習定着度テスト 代議専門委員会

